

英語科	科目名	応用英語 III	担当者	山田 かおり
履修学科	全 学 科		選 択 科 目	
履修学年	第 3 学年		履修単位	2 単位
概要及び目標	① 基礎的な文法をおさえながら、意味の句切れごとに区切って、短い英語の文章の内容を理解できる。 ② 短い英語の文章を読んで フレーズ訳ごとに意味を理解し、声に出して読むことを目標とする。			
評価基準及び方法	① 定期考査 ② 小テスト ③ 提出物 ④ 音読及び暗唱テスト、板書発表 ⑤ 評価の割合 … 定期考査 8割 提出物・暗唱テスト・その他 2割			
使用教科書	Baton Pass Type R2 (啓隆社)			
その他の履修上の注意事項等	就職する生徒が選択する科目ではあるが、将来、英語で積極的にコミュニケーションをはかろうとする姿勢で授業にのぞむこと。			

学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
4 5	辞書の見方と品詞について 1 Be 動詞 2 一般動詞 3 進行形	動詞、名詞、形容詞、副詞とは 現在形・過去形のちがと使い分け 現在形・過去形のちがいと使い分け Be 動詞＋～ing	
6	4 未来を表す表現 5 助動詞	助動詞＋動詞の原形 という形になれる さまざまな助動詞の意味を知る 助動詞＋動詞の原形という形に習熟する	
7	6 文の種類	疑問詞を含む疑問文、命令文に習熟する	
9 10	7 動名詞 8 不定詞	動詞によって、動名詞をとる動詞と不定詞をとる動詞があることを知り、変化させることができる	
11	9 比較 10 不規則動詞の活用表	形容詞を、比較級、最上級の形になおせる。 活用表を利用して、書けるように練習する。	
12	11 受動態	Be 動詞＋動詞の過去分詞という形を理解する 規則又は不規則変化する動詞の過去分詞を練習する。	
1	12 現在完了形 13 分詞	Have/has ＋動詞の過去分詞という形を理解する 形容詞として働き、名詞を修飾する	
2	14 文構造 不規則動詞活用表	SVC、SVOO、SVO Cという文の成り立ちを知り、文章理解にいかす。 不規則動詞を復習する。	